

校長室の窓

そのとき、君が主役になった!



学習発表会には、たくさんの皆様にご来場いただきました。皆様の声援を受けて、練習の成果を正則の子も、職員も、十分に発揮できました。ありがとうございました。行事後のアンケート結果を一部ご紹介いたします。

●1年…「子どもの様子を見ていて、劇の内容が頭に入らなかった。出番が近づくにつれて、顔がこわばり、無事にできるかと心配しましたが、何とかできてほっとしました。」
「笑いあり感動ありで、すばらしい内容でした。」

●2年…「九九の歌は学校の勉強に沿っていてよかった。」
「低学年でもちゃんと劇になっていて感心しました。ひとりひとりが主役になっていました。」

●3年…「自宅でも一生懸命練習していて、他の子のせりふまで覚えていました。今でも、劇のまねごとをして遊んでいます。」
「舞台の大道具や照明まで自分たちで分担し、みんなで作り上げた劇でした。」

●4年…「大きな声ではきはき、いきいきと役を演じていました。完成度が高いと感じました。」
「普段大きな声で話さない子が、一生懸命声を出しているのを見て感動しました。」

●5年…「随所に歌と踊りが入り、体を大きく動かして表現していて活気を感じました。」
「一人一人に動きがあり、みんなで作ったという達成感がある劇でした。」

●6年…「このせりふのゴーシュをやりたいと希望したことに関心をもちました。」
「6年間の集大成として、みんなが楽しんで作り上げたことに成長を感じました。」

全体に共通するのは、「感動した」「成長を感じた」「短い練習でよくがんばった」「みんな一生懸命だった」「指導に感謝」「合唱がすばらしい」ということです。がんばった正則の子と先生方に代わり、お礼を申し上げます。これまでのご協力ありがとうございました。

改善点としては、「毎年、発表会がよい。」「声が聞き取りにくくて残念。」「カメラ席を斜めにしてはどうか。」「洋式トイレの案内がほしい。」「代休日は金曜日がよい。」「舞台袖の子にも照明を当ててはどうか。」「保護者の場所取りのマナー、考えて。」などがありました。次の発表会の参考にさせていただきます。

気がつけば、もう師走。学期末に向けて、正則の子は今日も勉強と運動と遊びにがんばっています。

